県北部土木栗原

国際航業に委託

鉛川の氾濫対策計画検討

宮城県北部土木事務所栗原地域事務所は、「鉛川土砂・洪水氾濫対策計画検討業務委託」の開札を8月21日に行い、1落の3188万4000円、総合評点93・78（価格点49・28＋価格以外の評価点44・50）で国際航業に決めた。

入札には同社のほか、日本工営、復建技術コンサルタント、いであ、アジア航測、三井共同建設コンサルタント、ニュージェック、オリエンタルコンサルタンツ、日水コン、中電技術コンサルタントが参加した。

予定価格は3972万5000円、調査基準価格は3188万4000円だった。

栗原市鶯沢南郷荒町地内で一級河川北上川水系鉛川の流域を対象に土砂災害実績や土砂移動実態、保全対象の分布等を把握し、土砂・洪水氾濫対策計画を策定する。

土砂・洪水氾濫対策計画検討として、流域面積12・2平方㌔を対象に施設配置計画の検討、氾濫想定区域の設定、費用便益分析一式、砂防工事全体計画許可申請書作成一式をまとめる。

履行期限は2026年3月25日まで。

県気仙沼土木

参加受付は今月19日まで

荒沢ほか法面測量調査設計

宮城県気仙沼土木事務所は「荒沢外法面測量調査設計業務委託」を条件付一般競争入札で公告している。総合評価落札方式は簡易型（実施方針型）を適用。

参加受付は今月19日まで、開札は同25日13時30分から行う。参加資格は自主結成による2社または3社JVで、代表者は県内に本社または営業所を有する、建設コンサルタント（河川、砂防および海岸・海洋）A等級であり、測量（公共測量）A等級、かつ地質調査（土質調査）A等級であることなど。構成員は県内に本社を有する測量（公共測量）A等級であることなど。

予定価格は3790万4000円。

南三陸町戸倉滝の沢ほか地内の人命財産を土砂災害から守ることを目的として、荒沢および街道方沢砂防堰堤の管理用道路とそれに伴う法面工の測量、調査、設計を行う。

内容は、測量業務として路線測量0・45㌔、地質調査業務として機械ボーリング（4本）24㍍、設計業務として管理用道路詳細設計0・45㌔など。履行期間は2026年3月27日まで。

大衡村

亜炭排水処理で工事費

9月補正予算案

大衡村は2日、9月補正予算案を公表した。一般会計に2億0520万1000円を追加し、当初からの累計を49億5732万4000円とした。

建設関連では、大衡村排水処理施設維持管理の工事請負費として6500万円を計上。上北沢排水処理場の老朽化対策として、実験施設を設置する工事。

駒場上五仏11地内にある上北沢排水処理場は、大崎市三本木の亜炭鉱から流れる湧水を農業用水として利用するため処理を行っている。pHが低く酸性で、鉄の含有量も高い湧き水は、排水基準を超過しているため、現在はアクティブトリートメントで水質を改善している。しかし電気式のため施設維持管理のランニングコストが高くなる問題があったため、村で検討委員会を設置し、パッシブトリートメントで排水処理する方法を昨年度に検討した。委員会である程度の方針が定まったため、本工事はパッシブトリートメントに切り替えるための実験施設（人工湿地）を作るもの。

場所は株田地区と新戸口地区の2カ所。それぞれ敷地面積約2000平方㍍で、人口湿地面積は約1000～1500平方㍍程度。民地だった場所を村が既に買収している。

パッシブトリートメントは自然浄化作用のみで排水処理を行うもの。湧き水を落差工により曝気し、人工湿地内に育成させるヨシなどの耐酸性植物で表面流型の鉄処理を行い、石灰石浸透槽を通して浸透流型の処理を行う。維持管理費は想定で10分の1以下に収まる見通し。

このほか、農業用施設維持管理費に2669万1000円を計上している。

利府町

参加申込は17日まで

職場環境改善事業支援プロポ

利府町は2日、「利府町職場環境改善事業支援業務委託」の公募型プロポーザルの手続きを開始した。

参加申し込み書類は今月17日、企画提案書は同26日まで提出し、10月2日にプレゼンテーション審査を行う。審査結果は同10日に通知し、同月中旬からプロジェクトをスタートさせたい考えだ。提案上限額は1000万円（税込み）。

参加資格は、所在地要件を求めない法人が対象。

職場のデザインやレイアウトを見直すことにより、コミュニケーションを促進するミーティングスペースを創出するなど、自席のみに縛られることなく仕事ができる機能的な職場環境を整備することで、職員のモチベーションや生産性の向上を図り、職員個々の適応力の向上やよりよい行政サービスの提供につなげることが目的。

このため、総務課・財務課・スポーツ振興課・選挙管理委員会事務局フロアをパイロットモデルとし、什器やレイアウト変更等による効果の検証を行い、他のフロアを改修する際の参考とする。

業務期間は2026年3月20日まで。

フルタウン

カーボンオフセットに貢献

七十七銀行の私募債発行

仙台を中心に不動産売買を営むフルタウン（仙台市若林区、三塚孝二代表取締役）は、七十七銀行の「77SDGs私募債（寄付型/カーボン・オフセットコース）」を6月25日付で発行した。

発行額は6000万円で、期間は5年間、使途は長期運転資金に充てる。

8月26日には私募債を発行するフルタウンの三塚代表と小竹学社長室長のもとを、私募債の受託および引受けを行う七十七銀行の東卸町支店兼扇町支店の片山英樹支店長、井上昌巳リーダー、相澤広幸リーダーの3人が訪れた。

左から小竹室長、三塚代表、片山支店長、井上リーダー、相澤リーダー

カーボン・オフセットコースは、私募債発行企業の脱炭素社会の実現に向けた取り組みとして、宮城県、仙台市が所管する公共施設や関するイベントを対象に、発行額の0・1㌫相当額で七十七銀行がカーボンクレジット（Jークレジットまたは非化石証書）を購入・寄付することで、県や市が排出する温室効果ガスをオフセットする。寄付先は宮城県、仙台市が行う。これにより発行企業の地域貢献につながる。

片山支店長は「従来型の融資だけではなく、先駆的な取り組みによる資金調達の手段を取り入れていただき大変ありがたく思っている」と謝辞を述べた。

三塚代表は「SDGsという最も旬で、継続性のある良い提案をいただいたのが決め手。それと同時に当社が私募債を受けられる会社となったのだということも感慨深い」と振り返った。

仙台電気工事業協組

仙台工高にヘルメットなど寄贈

電気技術者育成を支援

仙台電気工事業協同組合青年部会（菅野大樹会長）は8月29日、仙台市立仙台工業高等学校電気科に電気工事士用ヘルメットなどを寄贈した。

青年部会は、同校でテクノボランティアや出前講座、マイスターハイスクールなどの将来の電気技術者育成に協力しており、こうした活動の中で、実習用資材や工具の老朽化を目の当たりにしていたことから、電気工事士用ヘルメット15個、VA線ストリッパ5丁など実習には不可欠な品々を寄贈した。

青年部会と生徒たち

当日は、仙台電気工事業協同組合から青年部会3人と事務局1人、仙台工業高校は春日川孝校長をはじめ電気科2年生6人が参加した。

寄贈式で春日川校長は「青年部会の皆さんには、年間を通じて多くの授業に協力をいただき感謝する。いただいた器具を実習などで有効活用しながら将来の電気技師を育成し、多くの生徒を社会に送り出すことが学校の使命であり、電気工事協同組合への恩返しとなる」と話した。これを受け菅野会長は「学校との関係性は、東日本大震災後に始まったテクノボランティアからとなり10年以上となる。この間、電気業界への入職者が減少しているが、その中でも電気科へ入学している生徒がいることは本当に心強い。これからも授業を通して電気業界の魅力を伝えていきたい」と述べた。

生徒からは「新品のヘルメット、ストリッパなどをいただき本当にうれしいです。今後の実習で使用し、実習活動をより実のあるものへと発展させるよう生徒一同、頑張ります」と感謝の言葉が伝えられた。

仙台市

空き家2棟を略式代執行へ

仙台市で5日から除却作業

仙台市は空家等対策の推進に関する特別措置法（空家特措法）に基づき5日から、宮城野区小鶴1丁目の管理不全な空き家2棟について、略式代執行による除却に着手する。所有者が確認できず、今後も改善を見込めないため、市が代わって解体作業を行う。解体工事は昭和羽前建設工業が担当する。工期は9月5日から11月28日まで。

除却対象となるのは、宮城野区小鶴1の2の8のW造平屋建て住宅（延べ約36平方㍍、1973年建築）と、同2の10のW造2階建て住宅（延べ約108平方㍍、72年建築）の計2棟。いずれも老朽化が著しく、特定空家に認定されている。

市によると、これらの建物は2022年4月に特定空家等に認定された。登記簿上の所有者である解散法人への文書送付を試みたが不達となり、代表清算人への連絡も取れない状況が続いていた。市は24年3月に専門家の意見を聴取。25年3月に略式代執行に向け空家特措法に基づく公告を実施していた。

市では今後も管理不全な空き家の実態把握に努め、所有者への適切な指導を継続するとともに、必要に応じて法的措置を講じていく方針だ。

おしらせ

仙台市宅地安全協

9月5日に仙台で

定例スキルアップ講習会

仙台市宅地安全協議会（梅田元雄会長）は、2025定例スキルアップ講習会を9月5日に仙台市の東京エレクトロンホール宮城で開く。定員は50人。

今回は、仙台市都市整備局開発調整課が「市街化調整区域における住宅利用に関する制限緩和」と「宅地造成及び特定盛土規制法の運用後の状況」について講演する。また、東栄コンクリート工業による「ゴールコン擁壁の活用方法」をテーマとした講演や、ホクエツ宮城による「HSボンド（高機能目地材）」の紹介も予定している。時間は14時20分から17時までで、参加費は無料。申し込み、問い合わせは同協議会事務局（☎022―236―2820）まで。

名取市

16工事6社が受賞

25年度優良工事

名取市は2025年度優良工事表彰者と表彰対象工事を公表した。受賞したのは24年度完成工事のうち16工事6社で、10月1日15時から市役所で表彰式を行う。今回で15回目の表彰となる。

受賞者はグリーン企画建設、アスホ、ワタケン、Free、今慶興産、三和建設の6社。

詳細は次の通り（▽受賞者＝受賞対象工事）。

▽グリーン企画建設＝第49号道祖神愛島台線改良工事（その6）、第128号同（その7）、第79号同（その8）、第38号塩手中道線舗装補修工事、第39号名取川堤防線舗装補修工事、第2号大曲準幹線築造工事（その4）、第3号同（その5）、第134号新豊橋橋梁補修工事（その5）、第61号同（その6）、第61号上平蔵神線ほか2路線舗装補修工事▽アスホ＝第80号館腰公民館用地造成工事▽ワタケン＝第62号ゆりが丘4丁目1号線ほか1路線舗装補修工事▽Free＝第25号関下植松線1号橋ほか2橋橋梁補修工事▽今慶興産＝第32号公園施設整備工事（その1）、第35号名取駅西線歩道補修工事▽三和建設＝第49号飯野坂中央大通り線ほか1路線安全対策工事

補正予算

【亘理町役場】
◎9月補正予算案（第2号）
◎民生
▼保育所＝53・4万円（修繕）
◎衛生
▼清掃総務＝10万円（ごみ集積所補助金）
◎土木
▼公共下水道＝500万円（亘理町公共下水道事業会計繰出金）
◎教育
▼公民館＝183・8万円（修繕）
◎わたり温泉鳥の海特別会計（第1号）
▼わたり温泉鳥の海管理運営＝1674・4万円（修繕＝137・6万円、浴室パスパネル清掃業務委託＝47・1万円、浴室内部改修工事＝812・9万円、3階客室建具改修工事＝492・8万円、4階厨房エアコン入替工事等負担金＝184万円）
◎水道事業会計（第2号）
（資本的支出）
▼総係＝1500万円（給水管理、排水設備工事審査確認および検査委託）
◎下水道事業会計（第1号）
（資本的支出）
▼管渠等建設＝3500万円（中央第14―1雨水幹線工事費増＝3000万円、同工事におけるNTT関連施設の移転補償費増＝500万円）

【山元町役場】
◎9月補正予算案（第3号）
◎土木
▼河川改良＝2620万円（排水対策工事請負）
◎教育
▼事務局＝1000万円（測量設計業務委託）
◎水道事業会計（第2号）
（収益的支出）
▼原水及び浄水＝250万円（横山ポンプ室深井戸カメラ調査業務増）

【蔵王町役場】
◎9月補正予算案（第4号）
◎総務
▼財産管理＝290・4万円（修繕追加＝250万円、町有地伐採業務委託追加＝27・5万円、懸垂幕撤去・再設置委託＝12・9万円）
▼情報政策＝41・2万円（イントラネット機器保守管理委託追加）
▼宮城県知事選挙＝10万円（ポスター掲示場設置および撤去委託追加）
◎民生
▼認定こども園＝340万円（修繕追加＝50万円、こども園既存浄化槽撤去ほか工事＝290万円）
◎農林水産業
▼農地＝207・9万円（槻木排水路分筆登記）
◎商工
▼観光＝317・1万円（修繕＝15万円、宮城オルレ蔵王・遠刈田温泉コース造成委託＝70万円、自由ケ丘遊歩道照明設備設置工事＝232・1万円）
▼伝統産業会館管理＝20万円（修繕追加）
◎土木
▼河川維持＝27・2万円（河川堤防除草作業委託追加）
▼公共下水道＝1219・5万円（下水道事業会計補助金追加）
▼住宅管理＝450万円（修繕追加）
◎教育
▼小学校管理＝503万円（永野小学校体育館トイレ改修工事）
▼ふるさと文化会館＝63・2万円（氷蓄熱マルチエアコン冷媒漏洩調査委託）
▼体育施設管理＝56・7万円（修繕追加）
▼学校給食共同調理＝27・8万円（調理準備室エアコン設置工事）
（債務負担行為）
▼中学校跡地利活用ニーズ調査業務委託＝330万円（26年度）
◎水道事業会計（第2号）
（収益的支出）
▼配水及び給水＝26・4万円（検満メーター交換委託等追加）
（資本的支出）
▼水道工事＝743・6万円（県道白石上山線水道管布設替設計業務委託）

今月の主な行事

プレストレスト・コンクリート建設業協会
30日　東北地方整備局との意見交換会（江陽グランドホテル　16時）

日本建設業連合会東北支部
19日　宮城労働局との連絡協議会（ホテル仙台ガーデンパレス　14時）

日本技術士会東北本部
25日　東日本大震災復興10年事業2025シンポジウム（フォレスト仙台　13時30分）

宮城県建設業協会
9日　フォローアップ研修（宮城県建設産業会館　10時）
11日　女性の会現場視察会（石巻地区　8時20分）
17日　担い手不足時代に成果を出す現場マネジメントに関する講習会（宮城県建設産業会館　13時）
24日　2025年度第1回建設工事の交通誘導に関する安全講習会

宮城県建築士事務所協会
12日　仙台支部講演会（協会事務所　16時）
27日　みやぎスマイル・サポーター清掃活動（菖蒲田浜海水浴場　14時）

みやぎ中小建設業協会
25日　安全パトロール（仙台市内　14時）

公告

◆工事　◇業務　■その他

【東北整備局北上川下流河川事務所】
◇吉田川中流部遊水地地質調査業務（一般競争入札、総合評価落札方式、BIM/CIM活用業務・受注者希望型）
開札　10月24日　10時
「参加資格」東北地方整備局（港湾空港関係を除く）における地質調査業務の認定を受け、15年度以降に完了し、国、特殊法人等、地方公共団体、地方公社、公益法人または大規模な土木工事を行う公益民間企業が発注した同種業務（地質調査に関する業務）の実績（設計共同体の場合は、代表者について1件以上）を有し、県内に本店、支店または営業所を有する単体または設計JVなど
「業務内容」地質調査、地盤解析、各一式
「業務場所」大郷町粕川～大郷町土橋地内
「履行期限」2026年6月30日
※申請書の提出は9月17日、入札書の提出は10月23日まで

【名取市役所】
◆第61号ろ過海水供給施設水中ポンプ設置等工事（制限付き一般競争入札、事後審査型）
入札　9月11日　10時
「参加資格」市内に営業所を有する水道施設工事の登録者など
「工事規模」水中ポンプ設置1基、配管敷設L＝431㍍
「施工地」名取市閖上東須賀地内
「工　期」2026年1月31日
※申請書の提出は9月4日まで

指名

◆工事　◇業務　■その他

【仙台市水道局】
■水給装給第2025―12号水道メーター検定修理（口径13ミリメートルロング）（指名競争入札）
「工　期」11月28日
■水給装給第2025―13号水道メーター検定修理（口径20ミリメートル）（指名競争入札）
「工　期」11月28日
■水給装給第2025―14号水道メーター検定修理（口径25ミリメートルほか）（指名競争入札）
「工　期」11月28日
※以上3件　入札9月11日13時50分から

結果

◆工事　◇業務　■その他

【仙台市役所】
（9月2日）
◆仙台駅東西地下自由通路エスカレーター（A1・A2・C1号機）改修工事（随意契約）
決定　1億4170万円　日立ビルシステム
「指名業者」日立ビルシステム
「施工地」仙台市青葉区中央1丁目地先
「工　期」2027年1月29日

【仙台市泉区役所】
（9月2日）
◆（市）東裏堂林線（市名坂地区）舗装改修工事（指名競争入札）
2落　6717万8760円　ベストアシスト
「入札者」東北グレーダー、義工務店、高正工務店、ベストアシスト、以下2社辞退（宮城建設工業、ファインテック）
「施工地」仙台市泉区市名坂東裏ほか地内
「工　期」2026年2月27日

【仙台市水道局】
（7月24日）
◆水施浄第2025―4号水質検査センター外部改修工事（簡易型I型総合評価方式適用・制限付き一般競争入札）
1落　1億3640万円　桝田組
「評価値」0・88709
「入札者」桝田組
「施工地」仙台市太白区茂庭上ノ原山128地内
「工　期」2026年9月30日
「予定価格」1億3640万円
「調査基準価格」1億2548万8000円

【仙台市交通局】
（8月29日）
◆地下鉄南北線運行管理システム更新工事（簡易型I型総合評価方式適用・制限付き一般競争入札）
中止
◆桜ケ丘回転場整備工事（制限付き一般競争入札）
中止

【名取市役所】
（8月21日）
◆第50号那智が丘線舗装補修工事（制限付き一般競争入札、特別簡易型総合評価競争入札方式・事後審査型）
1落　4050万円　グリーン企画建設
「評価値」103・92（価格点79・92＋価格以外の評価点24）
「入札者」ワタケン、アスホ、グリーン企画建設
「施工地」名取市那智が丘地内
「工　期」2026年2月27日
「予定価格」4480万9000円
（8月28日）
◆第48号名取市立館腰小学校屋内運動場屋根改修工事（制限付き一般競争入札、特別簡易型総合評価競争入札方式・事後審査型）
1落　5090万円　今野住建
「評価値」88・62（価格点78・62＋価格以外の評価点10）
「入札者」今野住建、今慶興産（評価対象外）
「施工地」名取市植松1の2の17
「工　期」2026年1月30日
「予定価格」5418万円
◆第53号箱塚谷津山線舗装補修工事（制限付き一般競争入札、特別簡易型総合評価競争入札方式・事後審査型）
1落　6880万円　グリーン企画建設
「評価値」104（価格点80＋価格以外の評価点24）
「入札者」アスホ、ワタケン、グリーン企画建設
「施工地」名取市名取が丘地内
「工　期」2026年3月20日
「予定価格」7625万9000円
◆第54号ゆりが丘4丁目1号線ほか2路線舗装補修工事（制限付き一般競争入札、特別簡易型総合評価競争入札方式・事後審査型）
1落　5175万円　グリーン企画建設
「評価値」103・92（価格点79・92＋価格以外の評価点24）
「入札者」アスホ、ワタケン、グリーン企画建設
「施工地」名取市ゆりが丘4丁目ほか地内
「工　期」2026年3月20日
「予定価格」5717万4000円